

大規模災害からの復興の地域的最適解に関する総合的研究 最終報告書 目次

A 「地域的最適解」という問い

- A-1 復興を評価する視点と調査研究全体の枠組み・・・・・・・・浦野正樹・川副早央里
- A-2 復興の「地域的最適解」研究におけるインクルージョンとエンパワーメント
・・・・・・・・池田恵子
- A-comment1 「地域的最適解」という問いから出発して・・・・・・・・田中重好

B 公的統計データによる分析

- B-1 マクロ統計データによる東日本大震災被災地の動向・・・・・・・・浅川達人
- B-2 既存統計データに見る原発事故被災地の動向
——国勢調査のデータによる分析・・・・・・・・高木竜輔

C 質問紙調査による分析

- C-1 東日本大震災後の復興に関する意識調査（2021年10月実施）調査報告
・・・・・・・・浅川達人
- C-2 東日本大震災後の復興に関する意識の分析——年齢・社会階層・住宅再建に着目
して・・・・・・・・内田龍史
- C-3 標本調査からみた復興の「地域的最適解」：ジェンダーに関する分析
・・・・・・・・池田恵子
- C-4 震災復興条件不利地域の地域間比較・・・・・・・・室井研二
- C-5 東日本大震災後の復興に関する意識の分析から見る名取市の復興とその特徴
・・・・・・・・内田龍史
- C-6 原発事故被災地における住民意識調査：2023年富岡町調査の概要・・・・高木竜輔

D 地域リーダー調査による分析

- D-1 石巻都市圏域における復興アダプティブ・ガバナンスの実際
ーリーダー調査を軸に考えるー・・・・・・・・大矢根淳

- D-2 広域都市圏の小規模周辺自治体における被害構造と地域存続に向けた動き
—東日本大震災前後の岩手県大槌町の復興過程より— 野坂真・浅川達人
- D-3 リーダー調査からみた復興の「地域的最適解」
—復興のリーダーシップのあり方に関する比較分析— 吉野英岐
- D-4 大都市辺縁部における『妥協』の構築—仙台市南蒲生地区の復興事例から—
. 小林秀行
- D-5 宮城県女川町における「復興の地域的最適解」の検討 辻岳史・黒田由彦
- D-6 原発被災地における「復興の地域的最適解」の検討 松菌祐子・川副早央里
- D-7 原発災害からの復興と課題—心の復興にむけての富岡町の住民活動の模索—
. 松菌祐子
- D-essay1 津波災害による広域避難の実状と復興支援
—岩手県盛岡市への避難・移住者を中心に— 野坂真
- D-essay2 交通インフラ復興による地区淘汰 大矢根淳

E 各種調査による分析および研究実践に基づく報告

- E-1 東日本大震災後の復興に関するジェンダー視点からの意識調査
CASE STUDY: RESILIENCE AND WOMEN' S LEADERSHIP IN THE GREAT EAST JAPAN
EARTHQUAKE
RESILIENCIA Y LIDERAZGO FEMENINO EN EL GRAN DESASTRE DEL ESTE DE JAPÓN:
ESTUDIO DE CASOS カルメン グラウ
- E-2 「想起の場」における災害継承の可能性—レジリエンスへの貢献という視点から—
. 小林秀行
- E-3 東日本大震災遺族の震災伝承による心の復興に関する研究
—災害遺族の心の復興過程記録集「わすれな草」に関わる実践を中心として—
. 野坂真
- E-4 和歌山県田辺市文里地区における津波避難ルールづくりの合意形成過程における
イノベーションの創出
～「被災地の教訓を備災地に活かす」方法論の構築に向けて～ 吉川忠寛
- E-5 東北地域と日本全体との意識のギャップと変動
—JGSS-2021-2023と三陸沿岸被災地での調査による被災経験、災害のリスク認知、
避難準備、復興政策の定期的見直し、原子力政策— 岩井紀子・宍戸邦章
- E-6 災害復興概念の含意をめぐり—考察 小林秀行

E-7 災害の日常化と復興検証・・・・・・・・・・・・・・・・長谷川公一

E-8 東日本大震災：最大の犠牲者、最高の復興資金
ー先進国の大災害の特徴と今後の課題・・・・・・・・田中重好

F 地域的最適解をめぐって（座談会報告）

G 調査関連資料

G-1 被災地キャラバンの概要・・・・・・・・・・・・・・・・浦野正樹

G-2 神戸・和歌山キャラバンの記録・・・・・・・・野坂真・菅磨志保

H 住民調査調査票

I 科研 Official Web成果報告（調査結果の概要、関連業績一覧など）